

# 引きこもり「仙台大会」のご案内

全国引きこもり家族会～支援者代表交流・研修会:全代研 仙台大会

09.11/7(土)▶8(日)

[会場] 仙台市民会館 展示室ホール (300名+α)

宮城県仙台市青葉区桜ヶ岡公園4-1(広瀬川ほとり)

[参加費] 3,000円(2日間) 1日のみ参加:1,500円

[主催] 全国引きこもりKHJ親の会 NPO法人KHJ宮城県「タオ」

[共催] 内閣府NPO法人全国引きこもりKHJ親の会(家族連合会)

[後援] 宮城県、仙台市、宮城県(仙台市)社会福祉協議会  
河北新報、大崎市、加美町 [以上交渉中]

[宿泊・懇親会場] ※別途料金

アーク(ARK)ホテル TEL:022-222-2111

仙台市青葉区大町2-2-10

大会テーマ

## 官民協働で「引きこもりの未来に大きな光を！」

副題:「新法を学び、参画し、発展させよう」

昨年来より胎動が始まり出して来ました引きこもりへの国の施策も、本年7月1日に引きこもり関連への初の法案ともいえる「子ども・若者育成支援推進法」が衆参議会を修正可決成立致しました。

今後この法律施行への大綱の策定、及び既存法との整合性の検討論議、さらには「引きこもり対策基本法」へのアプローチが是非とも必要となって参りましょう。

厚生省の「ひきこもり地域支援センター」の全国的設置とその機能アップも課題であります。

我々家族会と支援者は、これ等の国の諸施策のネットワークに是非とも参画し、官民協働の視座で現場サイドから「血の通った」施策への提言やその一翼を分担し担うことが大切です。現実化してきた法律、施策に官民協働の視点から、家族会は何を願い、何ができ、如何に取組み、如何に家族(会)に浸透させて行ったらよいのか?

今回の仙台大会こそ極めて重大且つその具体的局面に関わる大会となります。今こそ関係の皆様方の結集と万障繰り合わせてのご参加頂く様ここにご案内申し上げます。

初日 11/7(土)

12:00~13:00 受付

13:00~13:30 開会式(以下敬称略)

[主催団体歓迎の辞] 佐藤 傑(KHJ宮城「タオ」理事長)

[後援者代表挨拶] 宮城県知事、仙台市長、

[来賓代表挨拶] 厚生労働省、衆議院議員、参議院議員

[共催者代表] 課題提起「引きこもりは生活機能障害へ」  
奥山 雅久(全国家族連合会理事長)

13:30~13:50 厚生労働省からのご挨拶

[厚生省引きこもり関連施策推進チーム]

13:50~14:00 休憩

14:00~14:50 大会基調講演テーマ

(仮題1) 新法成立を受け「引きこもり対策基本法」が必要

(仮題2) 新法には何故、基本法を超え施行法的性格を修正付与したか

講師 櫻井 充 参議院議員、引きこもり対応心療内科医師

14:50~16:20 シンポジウム

「法制化や国の施策を如何に血の通ったものとするのか?」

■コーディネーター

櫻井 充(参議院議員、医師)、境 泉洋(徳島大学准教授)

■パネリスト

中垣内 正和(引きこもり外来精神科医)

児玉 隆治(長新田の森クリニック院長)

竹中 哲夫(日福大名誉教授)

原 敬造(精神科医師)

秋田 敦子(わたげ福祉会理事長)

藤田 健(ボランの広場)

18:30~22:30 全国参加者の意見交換会・懇親会

(全員参加での名刺交換会を含む)

21:00~ 二次会テーマ別(二次会、教室で)自由参加

埼玉げやきの会提案[松原]

AUTUMN

日本三景のひとつ・松島



人口約100万人の仙台市は宮城県の県庁所在地。中心部を広瀬川が流れ、東北地方最大の都市である。通称「社の都」と呼ばれ、毎年8月に開かれる仙台七夕まつりは全国的に有名である。



※意見交換会・懇親会(参加費:6,000円)と宿泊(7,000円)は別途申込(10月中旬迄)  
〒981-8578 TEL:022-6781-7870 FAX:0222-69-5024(佐藤)



2日目 11/8(日)

[会場] 仙台市民会館 展示室ホール

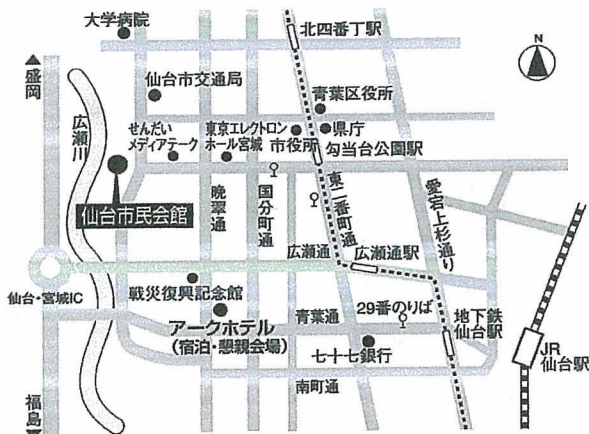
9:00～9:15 受付

9:15～9:55 全体会議  
 [議長] 奥山 雅久  
 [副議長] 佐藤 傑  
 [書記] 三宅 均

参加全地区会長と役員や会員有志

## 新法での官民協働とは家族会の役割と機能

[会場] 仙台市民会館  
 宮城県仙台市青葉区桜ヶ岡公園4-1 (広瀬川ほとり)



[仙台市民会館までのアクセス]

- 地下鉄 勾当台(くとうたい)公園下車「公園2」出口から徒歩15分
- バス 仙台市営バス「定禅寺通り経由交通局・大学病院行き」仙台市民会館前
- タクシー JR仙台駅より約10分
- 高速道路 東北自動車道「仙台宮城IC」より約10分\*駐車場:アークホテルから会場徒歩10分

10:00～11:15 分科会討議/研修会

**第1分科会** (展示室)  
**福祉面**  
**引きこもりに於ける生活機能障害度の実態**  
 担当: 佐藤 英、小西 勝之  
 川島 カイ三、井波 純子、松本 澄江

**第2分科会** (第一会議室)  
**療法面**  
**新ガイドラインへの期待とその意義**  
 担当: 児玉 隆治  
 境 泉洋、近藤 正隆、伊藤 進、川井 富枝

**第3分科会** (第二会議室)  
**施策面**  
**家族会の役割、機能はなぜ必須なのか**  
 担当: 池田 佳世  
 藤田 健、松本 太郎、藤江 幹子、田口 ゆりえ

**第4分科会** (第三会議室)  
**支援面I**  
**ひきこもり支援相談士とアウトリーチ**  
 担当: 木村 榮治  
 山田 孝明、石川 清、本城 稔、櫛橋 行雄、武田 和浩

**第5分科会** (第四会議室)  
**若者の部屋**  
**若者の生きにくさを訴えるII**  
 担当: 伊藤 正俊  
 岩淵 隆児(宮城)、大河原 康雄(関東)、高橋 晋(関東)、  
 梨本 克彦(新潟)、上山 和樹(関西)、川村 克彦(青森)、  
 その他全国、東北の若者

**第6分科会** (第五会議室)  
**社会参加面**  
**スローライフ選択で社会参加にソフトランディング**  
 担当: 奥山 雅久  
 野田 大燈、井手 宏、福垣 緑、田中 敦

**第7分科会** (第一教養室)  
**支援面II**  
**当事者支援、家族支援から見えてきたもの**  
 担当: 秋田 敦子

分科会終了後、大研修室に集合

11:25～ 各分科会報告  
 [司会] 伊藤 正俊、佐藤 勝次、斉藤善彦、小原三喜雄

11:50～ 大会の“まとめと仙台大会宣言”の採択  
 [提唱] 奥山雅久 [採択] 全員

11:55～ 大会閉会の挨拶とお知らせ 黒澤臣史

次回、東京大会の挨拶

池田佳世  
 井手宏、石尾瑛子、藤江幹子、田口ゆりえ、鈴木豊年

12:00 散会